

いきいき子ども!
あたたか家族!
はつらつ先生!
地域が支える
教育の板橋

教育の板橋

学び合う、
学び続ける
人づくり!
地域を創る
教育の板橋

確かな学力の定着・向上、生涯にわたって主体的に学び続ける力の育成をめざしていきます

～令和7年度 全国学力・学習状況調査の結果と今後の取組について～

令和7年4月、全国の小学校第6学年と中学校第3学年の児童・生徒を対象に、全国学力・学習状況調査が実施されました。今年度は国語、算数・数学、理科の調査を実施しました。なお、中学校理科はCBT調査*により行いました。

*CBT調査：CBT=コンピューター・ベースド・テスティング。一人一台端末を用いてコンピュータ上で実施する方式の調査。

問合

指導室 ☎3579-2643

■教科に関する調査の結果

【全国平均正答率との比較】

板橋区の平均正答率について全国と比較しました。令和7年度は、小学校は、全国平均と比較して、国語0.2ポイント・算数5.0ポイント・理科1.9ポイント上回り、全国を超える結果となりました。

中学校は、全国平均と比較して、国語1.7ポイント・数学2.7ポイント上回りました。理科はIRTスコアでの比較で6ポイント下回りました。

各教科の分析は以下のとおりです。

- ・小学校は無解答の割合が全国平均よりも高いが、近年改善傾向をとどっている。
- ・中学校は国語・数学の無解答の割合が全国平均よりも低い。
- ・小・中学校ともに国語では、学んだ知識・技能を活用し、目的や場面に応じて適切に活用・判断する問題の正答率が低い傾向にある。
- ・小学校算数では、分数や百分率の意味や概念を理解した上で、操作・解釈する問題の正答率が低い傾向にある。
- ・中学校数学では、抽象的な概念について具体的な文脈の中で解釈し、正確な言葉や数式を用いて論理的に説明する問題の正答率が低い傾向にある。
- ・小学校理科では、複数の科学的な概念や条件を同時に考慮し、それらの因果関係を正しく捉える問題の正答率が低い傾向にある。
- ・中学校理科では、学んだ知識を活用して、目に見えない事象や与えられた情報を適切な形式(モデル、文章、図など)で表現し直す問題の正答率が低い傾向にある。

■学力の定着・向上に向けた学校の取組

【「板橋区 授業スタンダード」の徹底、「板橋区 授業スタンダードS」の推進】

板橋区立小中学校では、「板橋区 授業スタンダード」に基づく授業を全校で実施しています。「①学習課題・めあての設定⇒②児童・生徒が自力で問題解決⇒③考え方を共有し、集団で問題解決⇒④まとめ・振り返り」という基本の授業の流れに沿って授業を進めながら、学力の定着を図っています。

また、児童・生徒が、自分に合った学習内容、方法、ペース、順序を自己選択、自己決定し、学びを自己調整しながら進める学習過程「板橋区 授業スタンダードS」を推進しています。これにより、児童・生徒の多様性を包摂しながら、一人一人が「自立した学習者」

として学び続けていく力を身に付けることをめざしています。

【小中一貫教育に向けた取組】

22の学びのエリア(中学校区)の小中学校で全国学力・学習状況調査の結果を共有し、9年間を通して学力の定着・向上をめざします。「板橋区 授業スタンダード」や「板橋区 授業スタンダードS」といった学習の進め方の他に、「読み解く力の育成」や「一人一台端末の活用」などの視点を取り入れた授業革新を進め、児童・生徒が「生涯にわたって主体的に学び続ける力」を育成します。

■児童・生徒質問調査に関する調査結果

【経年変化】

学習指導要領の趣旨を踏まえた教育活動の取組状況やウェルビーイングの向上について、令和4年度以降、5ポイント以上増加したものについて紹介します。

〈小学校〉

○課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいる。
○総合的な学習の時間で、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいる。

〈中学校〉

○地域や社会をよくするために、何かしてみたいと思う。

○将来の夢や目標を持っている。

○学校に行くのが楽しいと思う。

〈小中共通〉

○自分の考えを発表する機会で、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立などを工夫して発表している。

○自分には、よいところがある。

○先生が、自分のよいところを認めてくれている。

これらの結果から、教育活動の取組が、児童・生徒の学習面での主体性向上に加えて、自己肯定感や学校生活への満足度といった非認知能力の向上にもつながっていると考えられます。今後も、学力の定着・向上とともに、児童・生徒のウェルビーイングの向上をめざして、教育活動の改善・充実に努めています。

【一人一台端末の活用】

学習の中でPC・タブレットなどのICT機器を活用することについて、どの質問項目でも、小中ともに8割以上の児童・生徒が肯定的な回答をしています。今後も継続して、児童・生徒がICT機器を自らの学習道具として主体的に使える力を育んでいきます。

結果から、情報収集や資料作成など基本操作には一定の習熟がある一方、協働的な活用や思考の可視化には課題が見られます。学習の中で、児童・生徒が自分の必要感に応じて一人一台端末を活用したり、共同編集や意見交流での整理・発信に生かす仕組みを整えたりしながら、端末活用を「学びの質の向上」へより一層結び付けることをめざしていきます。また、情報活用能力や情報モラルの育成にも取り組んでいきます。

学力の定着・向上や、児童・生徒が生涯にわたって主体的に学び続ける力を育成するためには、学校での学びに加え、家庭や地域との連携も必要だと考えています。引き続き、学校とともに児童・生徒の豊かな成長を見守り、支えてくださいますよう、お願いします。

小学校		平均正答率(%)		令和6年度における差	令和5年度における差	令和4年度における差
		区	都			
国語	区	69	差			
	都	70	-1.0	±0	±0	-3.0
	国	68.8	+0.2	+2.3	+1.8	+0.4
算数	区	63	差			
	都	64	-1.0	-1.0	-1.0	-2.0
	国	58.0	+5.0	+3.6	+3.5	+1.8
理科	区	59	差			
	都	60	-1.0			-1.0
	国	57.1	+1.9			+0.7

中学校		平均正答率(%)		令和6年度における差	令和5年度における差	令和4年度における差
		区	都			
国語	区	56	差			
	都	57	-1.0	-1.0	-2.0	-2.0
	国	54.3	+1.7	+1.9	+0.2	-1.0
数学	区	51	差			
	都	53	-2.0	-1.0	-3.0	-3.0
	国	48.3	+2.7	+3.5	±0	-0.4
理科	区	497	差			
	都	506	-9			-3.0
	国	503	-6			-1.3

※中学校理科については、結果を各学校、教育委員会、都道府県ごとにIRTに基づいて算出し、全国平均を500を基準としたIRTスコアで東京都・全国と比較した。なお、令和4年度はIRTスコアではないため、令和4年度における差は平均正答率との差を記載している。



板橋区コミュニティ・スクール(iCS)

～学校支援地域本部の取組を紹介します～

板橋区コミュニティ・スクール(iCS)は学校運営に保護者や地域の方が参画する「コミュニティ・スクール委員会」と教育活動を保護者や地域の方に支援していただく「学校支援地域本部」を両輪・協働の関係で運営する仕組です。

今回は、各小中学校で行っている学校支援地域本部の取組の一部を紹介します。地域と学校が一体になり、学習支援・見守り活動・環境整備・学校行事支援など様々な取組を行うことで、「地域とともにある学校」をめざします。

問合

地域教育力推進課地域連携係
☎3579-2619

【蓮根小学校の読み聞かせボランティア】

蓮根小図書ボランティアは年に1回『スペシャル読み聞かせ』を開催しています。

今年の本は『すてきな三にんぐみ』。

小道具や楽器、振り付けなどさまざまな工夫を凝らした、いつもと雰囲気の違う読み聞かせとなり、児童は期待に目を輝かせていました。特別ゲストの校長も「三にんぐみ」を熱演し、大盛り上がりました。



【蓮根第二小学校のお帰りなさいボランティア】

新1年生の安全な下校のために、「お帰りなさいボランティア」を行っています。登下校時のお約束や、通学路の安全も確認しながら児童の安全を見守り、保護者ボランティアの「おかえり」という声掛けに、新1年生が「ただいま」とあいさつする姿が見られました。



【上板橋第二小学校の給食配膳支援】

新1年生が初めての給食配膳をスムーズにできるよう、保護者ボランティアの方々が配膳や片付けの仕方、牛乳パックの開き方などを支援しました。配膳の仕方などを学ぶことで児童が自身で準備、片付けをできるようになりました。



【弥生小学校の家庭科授業支援】

5年生の児童は、家庭科の授業で初めて「針と糸」を使いました。保護者ボランティアの方々が安全に気を配り丁寧に支援してくださいり、児童は安心して裁縫の学習に取り組むことができました。



【金沢小学校の校外学習支援】

商店街や観光ボランティア、区の学芸員の方々に協力してもらい、校外学習支援を行いました。児童が自身の生活している地域を実際に見て感じ、考え、学ぶことで、郷土愛を育みました。



【上板橋第一中学校の花壇整備】

上板橋第一中学校では、PTA役員や地域ボランティアの方々に協力いただき、年2回花壇整備を行っています。また季節のイベントに合わせ、クリスマスツリーやひな人形などの飾りつけも行い、生徒が季節を感じながら気持ちよく学校生活が送れるように支援しています。



今年、区立小・中学校に入学する方へ

今年4月に区立小・中学校へ入学予定の方に、「就学・入学通知書」を1月上旬にお送りしましたので、届いていない場合は至急ご連絡ください。また、「就学・入学通知書」に記載された学校名もご確認ください。

なお、希望された学校が抽選実施校で補欠登録となっている方は、通学区域校が記載されています。

特別な事情により、指定された学校の変更を希望される場合は、学務課にご相談ください。希望する学校が受入可能であり、指定校変更等取扱基準を満たした場合に限り、指定校変更の申請ができます。

問合

学務課学事係 ☎3579-2611

都内中学校夜間学級 生徒募集

夜間学級が設置されている都内の公立中学校8校では、小・中学校を卒業していない方や、諸事情により中学校で十分に学べなかつた方の入級の相談に応じます。15歳を超えた方であれば、年齢・国籍に関係なくお問い合わせください。また、日本語の勉強から始める日本語学級を開設している学校もあります。いずれも授業料は無料です。

問合

各中学校へ(右表参照)(※午後2時以降)

《夜間学級設置中学校一覧》

学校名	所在地	電話番号
☆足立区立第四中学校	足立区梅島1-2-33	03-3887-1466
八王子市立第五中学校	八王子市明神町4-19-1 (問い合わせ 八王子市教育委員会)	042-642-1635 (042-620-7339)
☆葛飾区立双葉中学校	葛飾区お茶花屋1-10-1	03-3602-7979
☆墨田区立文花中学校	墨田区文花1-22-7	03-3617-1562
大田区立糀谷中学校	大田区西糀谷3-6-23	03-3741-4340
☆世田谷区立三宿中学校	世田谷区太子堂1-3-43	03-3424-5255
荒川区立第九中学校	荒川区東尾久2-23-5	03-3892-4177
☆江戸川区立小松川中学校	江戸川区平井3-20-1	03-3684-0745

☆印は、日本語学級設置校

令和7年度

「板橋区図書館を使った調べる学習コンクール」及び 「板橋区読書感想文コンクール」を実施しました

区教育委員会では、今年度も「図書館を使った調べる学習コンクール」及び「読書感想文コンクール」を実施し、区立の小・中学校から読書感想文15,812点、調べる学習2,178点のご応募をいただきました。「図書館を使った調べる学習コンクール」について、最優秀賞・優秀賞のレプリカを2月3日(火)~8日(日)まで、中央図書館1階図書館ホールで展示予定です。

◆読書感想文コンクール

《特選・小学生の部》

学校名	学年	氏名
志村第六小学校	1年	桑原 紗生
富士見台小学校	2年	長後 陽葵
板橋第一小学校	2年	阿保 美里
高島第二小学校	2年	高山 晃耀
板橋第一小学校	3年	加藤 杏奈
中根橋小学校	3年	浅井 寿斗
上板橋第二小学校	3年	愛甲 千尋
向原小学校	3年	中村 凪
志村小学校	4年	鈴木 理乃
前野小学校	4年	高橋 剛大
赤塚小学校	4年	奥山 愛結佳
高島第二小学校	4年	高山 慧惟
志村第三小学校	5年	水谷 奏翔
下赤塚小学校	5年	柳田 晴生
高島第二小学校	5年	北條 杏奈

《小学校低学年の部》

◆図書館を使った調べる学習コンクール

《小学校低学年の部》

	学校名	学年	氏名
最優秀賞	上板橋第二小学校	2年	庄司 日咲
優秀賞	常盤台小学校	1年	添田 明希
	常盤台小学校	2年	川端 めい菜
	常盤台小学校	2年	藤田 晃弘

《小学校中学年の部》

	学校名	学年	氏名
最優秀賞	板橋第四小学校	3年	上山 直大
優秀賞	金沢小学校	3年	山崎 真莉乃
	板橋第五小学校	4年	石島 心結
	常盤台小学校	4年	高石 瑛茉

《小学校高学年の部》

	学校名	学年	氏名
最優秀賞	金沢小学校	5年	清水 あかり
優秀賞	富士見台小学校	5年	柏倉 美桜
	常盤台小学校	5年	西田 智徳
	常盤台小学校	6年	相澤 実希

《中学生の部》

	学校名	学年	氏名
最優秀賞	志村第一中学校	7年	木村 博之
優秀賞	上板橋第三中学校	8年	鈴木 愛実

問合

中央図書館ボローニヤ絵本係 ☎6281-0291

令和7年度

中学生の「税についての作文」 ～入選作品が決まりました～

全国納税貯蓄組合連合会と国税庁が主催する、第59回中学生の「税についての作文」に区内中学校から、3,035点のご応募をいただきました。入選作品が決まりましたのでお知らせします。区長賞・教育長賞については、12月5日に表彰式を行い、同作品については板橋区のホームページに掲載しています。また、作品集を板橋区立図書館でご覧いただけます。

学校名	学年	氏名	題名	備考
桜川中学校	9	星 琉之哉	社会を支える見えない力	区長賞
高島第一中学校	9	樋口 彩芽	安定した暮らしを続けるために	教育長賞
日本大学豊山女子中学校	3	榎本 瑞生	「住民税非課税世帯」になり気づいたこと	東京国税局管内納税貯蓄組合連合会会长賞
志村第三中学校	9	大木 桃花	安心して暮らすための税金～食物アレルギーから学んだこと～	東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞
上板橋第二中学校	9	松本 菜奈	食べた分だけ活きていく	東京国税局管内納税貯蓄組合連合会優秀賞
中台中学校	9	松原 玲奈	笑顔を支える見えない力	東京納税貯蓄組合総連合会会长賞
桜川中学校	9	水島 凜子	「他人事ではない」	東京納税貯蓄組合総連合会会长賞
赤塚第一中学校	9	中 史龍	旅で学んだ税金の大切さ	東京納税貯蓄組合総連合会会长賞
赤塚第二中学校	9	石澤 咲空	ついでに学んだ税の意義	東京納税貯蓄組合総連合会会长賞
淑徳中学校	3	見目 宝良	薬が、「タダ」になる理由	東京納税貯蓄組合総連合会会长賞
西台中学校	9	平井 樹莉	税金への恩返し	板橋税務署長賞
上板橋第二中学校	9	浜 千夏	税金が不可欠な社会	板橋税務署長賞
西台中学校	9	酒井 山実	「夢の島の森と税」	板橋都税事務所長賞
志村第二中学校	9	小林 春帆	万博に写しだされる税の力	板橋納税貯蓄組合連合会会长賞
板橋第二中学校	9	黄 研曦	10%の日本、0%の中国？	
板橋第二中学校	9	松本 みなみ	税金とは新たな世界の起因	
板橋第二中学校	9	中元 夢菜	日本にはない税金	
板橋第二中学校	9	藤川 純香	健康に気を使った「税」	
志村第一中学校	9	柳沼 ひの	消費税の歴史と私の意見	
志村第二中学校	9	渡邊 葉音	「税金の使われ方について」	
中台中学校	9	谷田部 琉奏	税金が担う次世代の社会	
中台中学校	9	山口 慎翔	消費税について考える	
上板橋第一中学校	9	木元 紗菜	見えないお金	
桜川中学校	9	寺澤 希音	国際社会と日本ー私たちが担う責任ー	板橋納税貯蓄組合連合会優秀賞
桜川中学校	9	豊永 実依菜	減税を求める声があるのはなぜか	
赤塚第一中学校	9	夏目 宇辰	将来	
日本大学豊山女子中学校	3	高松 希	意味のある税	
日本大学豊山女子中学校	3	非公表	税金ってなんだろう	
帝京中学校	1	遠藤 美月	「私が考える税金のこと」	
帝京中学校	1	岡本 莉和	税に期待して	

※板橋区では、小中一貫教育を推進しているため、区立中学の学年を7~9年生と表記しています。

問合

納税課計画係 ☎3579-2131

いたばし学級活動の日

～みんなの思いを実現し、学級や学校をよりよくする学級活動～

問合 指導室 ☎3579-2643

「いたばし学級活動の日」を定め、学校、地域、保護者が協力して、子どもたちが主体的に考え実践していく取組を始めて4年目となりました。今年度は学校ごとに学校公開に合わせて「いたばし学級活動の日」を設定し、「話し合い」の授業を公開しています。

■学級や学校をよりよくするために話し合う

話し合う内容は、主に学級や学校の課題に関することです。すでに実施した学校では、「クラスのお楽しみ会を開こう」「学年で楽しめるレクをしよう」「卒業に向けたキャッチコピーをつくろう」などの議題で話し合いを行いました。参観した保護者や地域の方からは、「子どもたちは、積極的に話し合っていましたか」や「子どもたちは、互いの考えを尊重しながら話し合っていましたか」というアンケート項目に対して、肯定的な回答を多くいただきました。以下に感想を紹介します。



令和7年度「いたばし学級活動の日」を参観した保護者・地域の方の感想

- ・〇〇小フェスタを良いものにしようと真剣に話し合っている姿を見て、フェスタ当日への期待が大きくなりました。応援しています。
- ・自分にとってよいかどうかだけでなく、クラス全体のこと、公平性を考えながら意見を発表できています。素晴らしいです。
- ・多数決では決めず、意見を出し合ってお互いの考えを尊重しながら、意見が通らなかった子も悲しい気持ちにならないように結論を出していくことの難しさを感じました。
- ・仲良しグループではなく、日頃話をしないお友達とも仲良く楽しめる事を考えるというテーマで、みんなで意見を交換し合い、まとめていく様子はとても素晴らしいと思います。

一方で、「発言が限られた児童・生徒になっていた」といった感想もいただきました。学級会は、子どもたちみんなの思いや願いを話し合いの中心に据えて行うことが大切です。自分たちでよりよい合意形成ができるように、引き続き、学級活動の充実を図っていきます。

教育委員会が行う点検・評価 ~報告書が完成しました~

区教育委員会では、「いたばし学び支援プラン」を策定し、教育に関する施策・事業を行っています。

毎年、区教育委員会で行った事業について点検・評価を行い、事業の実績などを明らかにするとともに、課題を分析し、今後の方向性を示すことで、より良い教育の推進をめざしています。

令和7年度の対象事業について点検・評価を実施し、その結果を報告書にまとめ、ホームページに掲載しました。

スマートフォン、
携帯電話で
読み取り、区の
ホームページへ▶



問合 教育総務課計画係 ☎3579-2639

みんながんばりましたね

全国大会などに出場した児童・生徒を紹介します。この他、都大会などでも多くの児童・生徒が頑張っています。

FIRST LEGO LEAGUE Challenge	第23回ジュニア打楽器アンサンブルコンクール全国大会
・国際ロボット競技会 日本大会出場 板橋第五小学校 TEAM ITA5 NEON	・打楽器三重奏 優秀賞 高島第三中学校 吹奏楽部 9年 真下 駿 9年 岩井 まゆみ 8年 芳賀 春音
第56回全国中学校新体操選手権大会	第71回全日本中学校通信陸上競技東京都大会
・団体の部 フープ 出場 志村第四中学校 新体操部	・2年女子100m 第1位 第52回全日本中学校陸上競技選手権大会 ・2年女子100m 出場 板橋第三中学校 8年 依田 望来
第75回社会を明るくする運動作文コンテスト	第38回全日本マーチングコンテスト
・日本BBS連盟会長賞(優秀賞) 高島第三中学校 9年 堤 琉心	・中学生の部 金賞 赤塚第三中学校 吹奏楽部

令和7年度 「板橋区青少年表彰」 表彰式を行いました。

区では、青少年の親切な行いや奉仕活動などに対する気運を醸成し、青少年の健全な育成に資するため、他の模範となる“善い行い”をした青少年を表彰しています。

令和7年度は、令和7年12月6日(土)に板橋区役所教育支援センター研修室において表彰式を行い、個人29件、団体7件の計36件が表彰されました。詳細については下記二段元コードからホームページをご覧ください。

なお、令和8年度も「板橋区青少年表彰」を行う予定です。地域や学校で出会った青少年の思いやりのある行いや、地域に貢献する行いなどについて、多くの推薦をお待ちしています。



▲ホームページはこちら



令和7年度「板橋区青少年表彰」表彰式

主催 板橋区・板橋区教育委員会

坂本区長による、お祝いのあいさつ

被表彰者代表謝辞

問合

地域教育力推進課青少年係 ☎3579-2488

